

## 清水港日の出岸壁改良工事着工式典を開催します ～国際クルーズ拠点の形成を支援～

### 1. 概要

清水港においては、近年、富士山の世界文化遺産登録等を機に広域観光の拠点性が益々高まる一方、大型客船を受け入れる「日の出地区」は、岸壁の供用から30年余りが経過しており、老朽化の進行や大型客船の更なる寄港増等への対応が課題となっています。

この度、港内の物流機能再編にあわせて、将来にわたり港湾施設としての機能を発揮できるように新1号岸壁の老朽化対策工事に着手し、施設の延命化ならびに清水港のクルーズ拠点形成を支援していきます。

つきましては下記の通り、工事の着工式典を開催しますので、お知らせいたします。

#### 【清水港日の出岸壁改良工事着工式典】

開催日：平成30年10月7日（日）

時間：11:00～（1時間程度）

場所：清水港日の出岸壁

（静岡市清水区日の出町）

主催：国土交通省中部地方整備局  
静岡県、静岡市

次第：別紙1の通り

※天候等の都合により中止の場合は

清水港湾事務所HPでお知らせします

<http://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp/>



国土地理院地図（電子国土 Web）（<http://maps.gsi.go.jp>）をもとに国土交通省作成

### 2. 取材について

取材を希望される方は、別添の「日の出岸壁改良工事着工式典 取材申込書」により、事前にFAX又はメールにてお申し込み下さい。

取材申し込み締め切り：平成30年10月5日（金）12:00

### 3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、  
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

### 4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 江口、浦野

TEL：054-352-4148 FAX：054-353-3072 E-mail：[pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp](mailto:pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp)

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 宛

E-mail : pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp

FAX番号 : 054-353-3072

※FAXの場合は到着確認のご連絡をお願い致します。(TEL : 054-352-4148)

## 清水港日の出岸壁改良工事着工式典 取材申込書

申込方法 : 以下にご記入の上、FAX又はメールにてお申し込み下さい。

会社名及び部署名	会社名 : _____ 部署名 : _____
取 材 者 ※全員分の氏名・役職 を記入願います。	代表者氏名 : _____ 役職 : _____
	同行者氏名 : _____ 役職 : _____
	同行者氏名 : _____ 役職 : _____
連 絡 先 ※代表者の連絡先を 記入願います。	電話番号 : _____ FAX番号 : _____

**申し込み締め切り : 平成30年10月5日(金)12:00必着**

- ※ 取材当日は、10:00~11:00の間に式会場(日の出岸壁)にて受付願います。  
お車で越しの場合は、式典会場入口にて取材であることをお知らせ下さい。  
その後は誘導員の指示に従って頂きますようお願いいたします。

# 清水港日の出岸壁改良工事着工式典

平成30年10月7日（日）  
午前11時開式

会場：清水港日の出岸壁

主催：国土交通省中部地方整備局  
静岡県  
静岡市

## 次 第

1. 開 式
2. 式 辞
3. 挨 拶
4. 来賓挨拶
5. 来賓紹介
6. 事業概要説明
7. 鍬 入 れ
8. 閉 式

## 清水港日の出岸壁改良工事 事業概要

### 1. 事業の背景・目的

「明日の日本を支える観光ビジョン」（2016年3月30日策定）で掲げられた目標である「訪日クルーズ旅客数を2020年に500万人」の実現に向けた施策の一つとして「世界に誇る国際クルーズの拠点形成」が盛り込まれ、富士山の世界文化遺産登録等を追い風に客船の寄港が増加している清水港においても、2017年7月の「国際旅客船拠点形成港湾」指定を機に更なる大型客船対応の充実が望まれている。

一方、同港における客船の受け入れ拠点である日の出地区は、岸壁の供用から30年余りが経過しており、老朽化の進行や大型客船の更なる寄港増等への対応が課題となっている。

以上のことから、当該地区の岸壁を延命化し、客船等の受け入れ拠点として活用するための改良工事を行う。

### 2. 期待される整備効果

本改良工事にあたっては、大型客船対応を考慮した改良も併せて行うこととし、以下の整備効果を実現する。

- (1) 老朽化した施設の更なる長期的利用
- (2) 大型客船の2隻同時受け入れ等、客船の受け入れ拠点としての対応能力向上

#### 【位置図】



【バース利用状況（現状・想定計画）】



【クルーズ船等の清水港入港実績】



【クルーズ船着岸状況】



日の出岸壁へのクルーズ船2隻同時接岸状況(2018年4月13日)  
スターレジェンド(1万トン級)、セレブリティ・ミレニアム(9万トン級)